

特色ある区づくり予算事業アイデア一覧

委員氏名	事業名(仮称)	目的・趣旨	事業内容・効果
大貫 弘美	A k i h a アクティブシニア塾	人口減少と少子高齢化が進み、家族の在り方が大きく変わってきました。子育てや介護に多くの人が不安や心配を抱えています。2025年問題、さらに2040年問題という予測ができる将来を見据えて、今何をすべきかを考えます。	<p>対象者：基本65歳以上(60歳から64歳でもOK)</p> <p>共通講座：①マインドチェンジ いろいろな学びの場を知る ここではタイヤするのはもったいない ②自分のスキルを見つめなおす わたしの得意なことって何だろう？今までの経験でこの先何ができるか ③スマホやパソコン活用術 おとなのおもちゃ感覚で使いこなそう ④健康管理への関心 おいしい食事と歩き続ける健康づくり ⑤新たな自分を見つける これからの方針 まだ働きたい 多様な選択肢を知る 地域活動やボランティア</p> <p>ステップアップ講座(セカンドキャリア講座) 新しい働き方 新しい働き場所 再就職をかけた人が必要に応じた知識を学ぶ 個人起業やNPO設立のノウハウを学ぶ 70歳までの就業機会の確保など環境の変化の対応術 年金を受けながら再就職</p> <p>効果： ○講座受講した人たちのネットワークづくり(出会った人たちがつながることが大事) ○子育て世代と子育てから離れた世代がつながるしくみづくりが必要(サロンやお茶の間など既存の通いの居場所とそこで育まれたマンパワーは強み) ○60歳代の後半から70歳代前半くらいの人が、地域で介護や育児に関して必要とされるしくみづくり(行政や民間のサービスに頼らなくても済むオリジナルを当事者同士で話し合っ作り上げる(例えば食事や学習支援 地域の寺子屋 居場所) ○平均寿命と健康寿命の差 男性は約9年 女性は約12年もある 日常生活に制限がある期間、不具合を抱えながら過ごさなければならない 不安や心配があっても、心をひとつにして繋がれば大丈夫！必ず乗り越えられる！そう思える「拠り所になる場所」「人」がいるとほんと安心してできる。</p>